

午前10時30分の開会から延々5時間に及ぶ長時間にわたった県人會も滞りなく閉会し、午後3時47分に全員が退場されました。

委員の皆さん、そして応援スタッフの皆さんの誠心誠意のご努力が結実した1日でした。ほんとうにお疲れ様でした。



### 運営委員会、打上げ会で労う



会場の後片づけを終えて、クリスタルルームで、ささやかに「打ち上げ会」を催しました。

星野鐘雄副会長から「本日の総会、交流会を盛会裡に終えることが出来たのは、一に運営委員会の皆さんが半年をかけて、周到なご準備をなされ、全員が心をひとつにして立ち向かわれた結果であります。心から感謝の意を申し上げます。」と労をねぎらうお言葉を頂いて、杯高らかに“カンパイ！”をして、和やかに懇談をして、次の開催(京都会場)へ向けての決意を誓い合って散会しました。



(M記)



岡会長(中央)を囲んでの各委員の皆さん

### ◇第7回交流会運営委員会開催

去る7月24日(日)午前10時30分より、第一ビル3階「オープンドア」にて、第7回委員会を開催しました。

この日は、5名の委員が欠席し、22名(事務局含む)の参加を得て、次の議案について忌憚のない意見交換が行われました。

#### (1)新委員の紹介

- ・竹村 基・・・小城市出身、名張市在住
- ・坂田晋子・・・佐賀市出身、茨木市在住
- ・吉丸和英・・・江北町出身、高槻市在住
- ・野田大介・・・佐賀市出身、寝屋川市在住

#### (2)「特別講演会・第65回総会・ふるさと交流会」の振り返り

##### ①収支決算について

##### ②各委員からの所感と意見

##### ③会場でのアンケートのまとめから

について、松尾専務理事から説明報告がなされ、各委員から忌憚のない意見が交わされ、次の通り集約しました。

①講演会を取り入れたことで、時間配分でムリがあったこと。

②交流会に重きを置くべきこと。

③正午には“乾杯”になるよう配慮すること。

結論として、次回(京都会場)は午前11時開会で、第66回総会を行い、正午には乾杯をして「ふるさと交流会」に入り、午後2時30分に閉会とすることを確認し合って、今後各分科会で具体化して本委員会できりまとめてゆくこととしました。

#### (3)今後の会合日程

- ・第 8回委員会開催 10月 2日(日)
- ・第 9回委員会開催 12月 4日(日)
- ・第10回委員会開催 2月 5日(日)
- ・第11回委員会開催 3月12日(日)

(M記)

株式会社 **日本電機研究所**  
代表取締役会長兼社長 **福地裕文**  
＜創業者 福地武史:大町町出身＞

**milken** 制御システムの専門メーカー

551-0031 大阪市大正区泉尾7-1-1  
TEL06-6552-1471/FAX06-6554-0847